

数 学

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書◆	数学 701・801・901	B 5 846	令和2年
4	大日本図書	大日本◆	数学 702・802・902	B 5 876	
11	学校図書	学 図◆	数学 703・803・903	B 5 896	
17	教育出版	教 出◆	数学 704・804・904	B 5 918	
61	新興出版社 啓林館	啓林館◆	数学 705・805・905	B 5 920	
104	数研出版	数 研◆	数学 706・707・806 807・906・907	B 5 1,036	
116	日本文教出版	日 文◆	数学 708・808・908	B 5 874	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
24冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立白鷗高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 日本文化・異文化理解とコミュニケーション能力を育成するため、日本の文化・伝統に対する関心や理解を深め、継承・発展させる態度を身に付けさせる。
- (2) 豊かな教養を涵養する教育を展開するため、基礎・基本を確実に定着させるとともに、発展的な学習を積極的に行う。
- (3) 国際色豊かな学習環境を整備するとともに、ダイバーシティ（多様性）を尊重する態度を育成する。

【数学における学習指導の展開】

- (1) 教科の特性を生かし、1年次から系統的な学習を行う。各学年とも問題演習の時間を十分にとることで、基礎・基本の確実な定着を図る。
- (2) 課題学習等を積極的に取り入れて、多面的にもものを見る力や論理的に考える力を養い、問題解決能力を伸ばすとともに、数学的活動の楽しさや数学的な見方や考え方のよさについて認識を深める。
- (3) 習熟の程度に応じて発展的学習等に取り組むことで、数学に対する興味・関心をより一層高め、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、積極的に活用する態度を育てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数	台東地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 都立白鷗高等学校・附属中学校の教育内容の充実に係る検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 高い知性と豊かな教養を身に付け、開拓精神に富み、様々な場面や分野でリーダーとして活躍する生徒を育てるために、先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数を調査する。
- b 多面的にもものを見る力や論理的に考える力を養い、問題解決能力を伸ばすために説明や証明の問題の箇所数を調査する。
- c 数学的活動の楽しさや数学的な見方・考え方を豊かにするために、表やグラフなどを題材とした課題の箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立白鷗高等学校附属中学校 数学

項目 発行者	a 先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数
東書	7	237	49
大日本	8	248	38
学図	9	249	26
教出	12	307	57
啓林館	2	272	54
数研	4	180	39
日文	3	218	31
平均値	6.4	244.4	42.0

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 先端の学術や技術等に関わる数学的な内容について記述している箇所を数えている。
- b 説明や証明を要求している課題を数えている。
- c 単に表やグラフを描く課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
24冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立小石川中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 世界的視野をもち、国際社会に貢献しようとする志と使命感をもつ生徒を育成するため、大学や国際機関の教育力を活用し、国際社会における在り方や生き方を主体的に考えさせる。
- (2) 自然科学をはじめ各教科で確かな学力を育む教養教育を展開するために、基礎学力を確実に定着させるとともに、生徒一人一人の習熟の程度に応じて、補充的な学習と発展的な学習を行う。

【数学における学習指導の展開】

- (1) 1年次より習熟の程度に応じた少人数授業等を実施し、きめ細かな学習指導を行うことにより、数学を学ぶ楽しさに気付かせ、基礎・基本の徹底を図る。
- (2) 中学校・高等学校の学習指導要領で扱う学習内容を系統的に構成し、補助教材を用いながら、基礎・基本の徹底を図るとともに、補充的な学習と発展的な学習を積極的に展開する。
- (3) 3年次より選択教科として、「数学探検」や「整数の性質」などを設置する。「数学探検」では、入門的な教科としての位置付けを図り、解法の過程を重視した数学的なもの見方・考え方を学ぶことを通して、自然科学としての数学に対する興味や関心を育てる。
- (4) 「整数の性質」では、代数分野の発展的な学習を積極的に行い、数学オリンピックに挑戦するなどの意欲ある生徒を育成する。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	文京地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 海外の数学史を学習する活動を通して、国際的な視野からの異文化理解を深める課題の箇所数を調査する。
- b 現実の事象の中から課題を見だし、それらを調べたり解決したりする中で、応用されている数学の役割を理解したり、そこに潜んでいる数学的な背景を見いだすことのできる先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数を調査する。
- c 数学的な見方・考え方を豊かにするために、解法の過程を重視した数学的な推論の意義や方法を理解し、的確に表現できる能力を培う表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立小石川中等教育学校(前期課程) 数学

項目 発行者	a 外国の数学者や業績等を扱っている 箇所数	b 先端の学術や文化に関わる数学的 内容を取り扱っている箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に 分析・考察し、論理的な解決を図る課題 の箇所数
東書	13	7	49
大日本	21	8	38
学図	34	9	26
教出	21	12	57
啓林館	8	2	54
数研	9	4	39
日文	31	3	31
平均値	19.6	6.4	42.0

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 外国の数学者や外国の数学の業績について記述している箇所を数えている。
- b 先端の学術や技術等に関わる数学的な内容について記述している箇所を数えている。
- c 単に表やグラフを描く課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
24冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立両国高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 豊かな心と世界的視野をもつ生徒を育成するため、全ての知的活動の基盤である国語力を育成し、我が国の社会、自然、文化などへの理解を深めさせ、日本人としてのアイデンティティを育む。
- (2) 広く深い教養、知性を涵養する教育を展開するため、基礎・基本を徹底して定着させ、発展的な学習を積極的に展開して応用力を育成する。

【数学における学習指導の展開】

- (1) 基本的な概念や原理・法則を理解させ、数学的な表現や処理の仕方を習得させる。さらに演習や課題学習等の時間を十分に確保するとともに、習熟の程度に応じた少人数授業を活用し、基礎・基本の定着を図る。
- (2) 各学年とも数学的認識を高め、事象を多面的に見る力を育てながら、それを数学的に表現、解析し、論理的な考察力を養う。また、演習を通して問題解決能力を伸ばし、創造性を培いながら数学的活動の楽しさや数学的な見方や考え方の重要性についての認識を深める。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	墨田地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 海外の数学史を学習する活動を通して、国際的な視野からの異文化理解を深めることのできる課題の箇所数を調査する。
- b 数学的な見方・考え方を豊かにするために、解法の過程を重視した数学的な推論の意義や方法を理解し、的確に表現できる能力を培う説明や証明の解説の箇所数を調査する。
- c 数学的認識を高め、事象を多面的に見る力を育てるとともに、事象を数学的に表現、解析し、論理的な考察力を養うため、表やグラフなどを題材とした課題の箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立両国高等学校附属中学校 数学

項目 発行者	a 外国の数学者や業績等を扱っている 箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の 育成を図る課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に 分析・考察し、論理的な解決を図る課題 の箇所数
東書	13	237	49
大日本	21	248	38
学図	34	249	26
教出	21	307	57
啓林館	8	272	54
数研	9	180	39
日文	31	218	31
平均値	19.6	244.4	42.0

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 外国の数学者や外国の数学の業績について記述している箇所を数えている。
- b 説明や証明を要求している課題を数えている。
- c 単に表やグラフを描く課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
24冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立桜修館中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 国際社会を担う生徒を育成するため、論理的な思考力・表現力を育成し、日本の伝統や文化を理解するとともに、他国の文化を理解し、世界の中の日本人としてのアイデンティティを育む。
- (2) 高い知性を涵養^{かん}する教育を展開するため、教科教育を充実させ、確かな学力を身に付けさせるとともに、個性の伸長や創造力の育成につながる発展的な学習を積極的に行う。

【数学における学習指導の展開】

- (1) 理解や習熟の程度に応じた学習を効果的に活用し、数量・図形などに関する基礎的な原理・法則の理解を深め、数学的な表現や処理の仕方の確実な定着を図る。
- (2) 数学的活動や課題解決学習を重視し、数学的な楽しさを味わわせ、数学的な見方や考え方を養う。
- (3) 数学の発展的な内容や体系を意識させながら、数学的な考え方、解析の手法、論証の進め方等を身に付けさせる。
- (4) 演習を活用しながら、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に処理する能力を伸ばし、数学を通じた論理的な思考力を育成する。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数	中等教育学校基本計画検討委員会報告書 中高一貫教育校整備に関する検討委員会報告書 目黒地区中等教育学校特色ある教育活動について 目黒地区中等教育学校教育課程第1章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 個性の伸長や創造力の育成につながる発展的な学習を展開するため、先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数を調査する。
- b 数学的な見方・考え方を豊かにするために、解法の過程を重視した数学的な推論の意義や方法を理解し、的確に表現できる能力を培う説明や証明の問題の箇所数を調査する。
- c 具体的な事象の中に数学的な関係を見だし、表現し、考察する能力を伸ばすため、表やグラフなどを題材とした課題の箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立桜修館中等教育学校(前期課程) 数学

項目 発行者	a 先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数
東書	7	237	49
大日本	8	248	38
学図	9	249	26
教出	12	307	57
啓林館	2	272	54
数研	4	180	39
日文	3	218	31
平均値	6.4	244.4	42.0

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 先端の学術や技術等に関わる数学的な内容について記述している箇所を数えている。
- b 説明や証明を要求している課題を数えている。
- c 単に表やグラフを描く課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
24冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立立川国際中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 将来、国際社会で活躍できる素養のある生徒を育成するため、外国語教育を充実させ、英語を中心としたコミュニケーション能力を身に付けさせるとともに、日本の伝統や文化を理解し、異なる文化をもった人々とともに生きていく態度を養う。
- (2) 確かな基礎学力の上に幅広い教養教育を展開するため、論理的な思考の根幹となる日本語の基礎・基本を定着させるとともに、思考力、表現力を引き出す内容を積極的に取り入れた学習を行う。

【数学における学習指導の展開】

- (1) 中等教育学校としての特色を生かして、系統的・体系的な指導計画を編成する。
- (2) 数学的活動の楽しさ、数学的な見方や考え方のよさに気付く指導を展開する。
- (3) 問題解決能力や論理的思考力を高める。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数	立川地区中高一貫6年制学校（国際中等教育学校）基本計画検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感することができる授業展開をするため、先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数を調査する。
- b 論理的な思考力や問題解決力を育成するため、説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数を調査する。
- c 数学的な見方・考え方を豊かにする指導を展開し、具体的な事象の中に数学的な関係を見だし、表現し、考察する能力を伸ばすため、表やグラフなどを題材とした課題の箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立立川国際中等教育学校(前期課程) 数学

項目 発行者	a 先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数
東書	7	237	49
大日本	8	248	38
学図	9	249	26
教出	12	307	57
啓林館	2	272	54
数研	4	180	39
日文	3	218	31
平均値	6.4	244.4	42.0

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 先端の学術や技術等に関わる数学的な内容について記述している箇所を数えている。
- b 説明や証明を要求している課題を数えている。
- c 単に表やグラフを描く課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
24冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立武蔵高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 国際社会で活躍するリーダーを目指す生徒を育成するため、科学的・論理的に考える力や表現する力を育成し、自国の文化、社会の理解を深めるとともに、他国との相互理解に必要な資質を培う。
- (2) 豊かな知性と感性を育む教養教育を展開するため、系統的、発展的な指導を行い、教科学習を充実させるとともに、地域の教育資源を活用した体験的・発展的な学習を行う。また、大学や研究所、企業等と連携し、科学的な見方や考え方を育成する学習を行う。

【数学における学習指導の展開】

- (1) 6年間の学習内容を整理し、系統的な指導計画を立てる。
- (2) 基礎的事項をもとに、物事を多角的に捉え表現する力や問題解決力を養う。
- (3) 発展的な内容に探究心をもって問題解決にあたる態度を育てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	武蔵野地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 他国の文化の理解を深め、相互理解に必要な資質を培うため、外国の数学者や業績等を扱っている箇所数を調査する。
- b 科学的・論理的に考える力や表現する力を育成するため、説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数を調査する。
- c 数学的な見方・考え方を豊かにする指導を展開し、具体的な事象の中に数学的な関係を見だし、表現し、考察する能力を伸ばすため、表やグラフなどを題材とした課題の箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立武蔵高等学校附属中学校 数学

項目 発行者	a 外国の数学者や業績等を扱っている 箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の 育成を図る課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に 分析・考察し、論理的な解決を図る課題 の箇所数
東書	13	237	49
大日本	21	248	38
学図	34	249	26
教出	21	307	57
啓林館	8	272	54
数研	9	180	39
日文	31	218	31
平均値	19.6	244.4	42.0

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 外国の数学者や外国の数学の業績について記述している箇所を数えている。
- b 説明や証明を要求している課題を数えている。
- c 単に表やグラフを描く課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
24冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立富士高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 高い知性と深い教養を育む教養教育を展開するため、大学、企業、文化施設及び地域での学習や自然に触れる体験的な学習を積極的に取り入れる。
教育活動を通じて「探究心」を育て、特色ある教育の一層の充実を図る。
- (2) 社会のリーダーとしての能力や資質をもつ生徒を育成するため、様々な文化・芸術・自然等に触れる体験的な学習を通して瑞々しい感性を高め、奉仕活動を通して社会に貢献する志を培う。

【数学における学習指導の展開】

- (1) 数学的活動を通して、数学や数学的な見方や考え方のよさを感じさせ、それらを進んで活用する態度を育む。
- (2) 事象を数理的に捉える活動を重視し、それを数学的に表現・処理する能力の伸張を図る。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数	中野地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 「探究心」を育て、特色ある教育の一層の充実を図るために、先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数を調査する。
- b 数学的活動を通して、数学や数学的な見方・考え方を豊かにし、それらを進んで働かせる態度を育むために、説明や証明など、解法の過程を重視している課題の箇所数を調査する。
- c 事象を数理的に捉える活動を重視し、それを数学的に表現・処理する能力の伸張を図るために、表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立富士高等学校附属中学校 数学

項目 発行者	a 先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数
東書	7	237	49
大日本	8	248	38
学図	9	249	26
教出	12	307	57
啓林館	2	272	54
数研	4	180	39
日文	3	218	31
平均値	6.4	244.4	42.0

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 先端の学術や技術等に関わる数学的な内容について記述している箇所を数えている。
- b 説明や証明を要求している課題を数えている。
- c 単に表やグラフを描く課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
24冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立大泉高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 確かな学力の上に幅広い教養教育を展開するため、論理的思考力を育成し、情報化社会のリーダーとしての資質を養うため、教育の情報化を積極的に遂行する。
- (2) 豊かな人間性とリーダーとしての資質をもつ生徒の育成とともに、国際的視野をもつ生徒を育成するため、我が国の文化、他国の文化に触れる機会を多く取り入れ、国際的視野を育成する。

【数学における学習指導の展開】

計算力や論理的思考力の基礎的な力を身に付けるとともに、数学を活用して様々な課題に取り組み、それらを解決する。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の文化・伝統や和算を扱っている箇所数	練馬地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 自国の文化に触れる機会を多く取り入れ、国際的な視野を育成するために、日本の文化・伝統や和算を扱っている箇所数を調査する。
- b 論理的思考力の基礎的な力を身に付けるとともに、数学を活用して様々な課題に取り組み、それらを解決するために、説明や証明など、解法の過程を重視している課題の箇所数を調査する。
- c 論理的思考力を育成し、情報化社会のリーダーとしての資質を養うために、表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立大泉高等学校附属中学校 数学

項目 発行者	a 日本の文化・伝統や和算を扱っている 箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の 育成を図る課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に 分析・考察し、論理的な解決を図る課題 の箇所数
東書	16	237	49
大日本	17	248	38
学図	30	249	26
教出	15	307	57
啓林館	15	272	54
数研	30	180	39
日文	26	218	31
平均値	21.3	244.4	42.0

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 数学と関連した日本の文化・伝統や和算について記述している箇所を数えている。
- b 説明や証明を要求している課題を数えている。
- c 単に表やグラフを描く課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
24冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立南多摩中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 精神の豊かさと確かな学力を追求し、国際感覚を育てる。そのため、地域への理解を深めるとともに、世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化理解のための指導を行う。
- (2) 質の高い教育活動を行うため、専門的な学問領域に触れさせ、知的好奇心を鼓舞し、科学的探究心溢れる教科指導を行い、大学や企業との連携・接続により最先端の学問・芸術、社会や経済の動向に触れさせる。

【数学における学習指導の展開】

基礎・基本の定着を図り、数学的な見方・考え方や応用力を養う。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数	八王子地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 科学的探究心を高めるための授業展開をするため、先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数を調査する。
- b 基礎・基本の定着を図り、数学的な見方・考え方を豊かにするために、説明や証明など解法の過程を重視している課題の箇所数を調査する。
- c 基礎・基本の徹底と発展的な学習の充実を目指し、体験的な学習を通して数学的な事柄に気付き、論理的に考察し、数学的に考える資質・能力を育成する指導を行うために、表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立南多摩中等教育学校(前期課程) 数学

項目 発行者	a 先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数
東書	7	237	49
大日本	8	248	38
学図	9	249	26
教出	12	307	57
啓林館	2	272	54
数研	4	180	39
日文	3	218	31
平均値	6.4	244.4	42.0

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 先端の学術や技術等に関わる数学的な内容について記述している箇所を数えている。
- b 説明や証明を要求している課題を数えている。
- c 単に表やグラフを描く課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
24冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立三鷹中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 高い見識と幅広い視野を育成する教育を展開するため、論理的な思考の根幹を担う日本語の基礎・基本を重視し定着・伸長させ、観察、実験、実習、見学等の体験的な学習を積極的に取り入れる。
- (2) 高い倫理観、豊かな人間性をもった生徒を育成するため、ボランティア体験、奉仕体験活動を有機的に編成する。

【数学における学習指導の展開】

- (1) 基本的な概念や原理・法則の理解を徹底させ、数学的な表現や処理の仕方を習得させる。
- (2) 思考力の育成に焦点をあてるとともに、数学的活動の楽しさ、数学的な見方や考え方の重要性に気付くよう指導し、社会的リーダーに必要な問題解決能力や論理的思考力を高める。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の文化・伝統や和算を扱っている箇所数	三鷹地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 深化した内容を積極的に編成し、知的好奇心に訴える、高いレベルの学習に取り組ませるために、日本の文化・伝統や和算を扱っている箇所数を調査する。
- b 基本的な概念や原理・法則の理解を徹底させ、数学的な表現や処理の仕方を習得させるために、説明や証明など、解法の過程を重視している課題の箇所数を調査する。
- c 思考力の育成に焦点をあてるとともに、数学的活動の楽しさ、数学のよさを実感し、数学的な見方・考え方を豊かにする指導のために、表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立三鷹中等教育学校(前期課程) 数学

項目 発行者	a 日本の文化・伝統や和算を扱っている 箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の 育成を図る課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に 分析・考察し、論理的な解決を図る課題 の箇所数
東書	16	237	49
大日本	17	248	38
学図	30	249	26
教出	15	307	57
啓林館	15	272	54
数研	30	180	39
日文	26	218	31
平均値	21.3	244.4	42.0

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 数学と関連した日本の文化・伝統や和算について記述している箇所を数えている。
- b 説明や証明を要求している課題を数えている。
- c 単に表やグラフを描く課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えている。

